

1. 指定管理者名	多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成　28年　4月　1日　～ 平成　33年　3月　31日
3. 業務の範囲	(1)市之倉公民館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2)市之倉公民館の使用許可に関すること。 (3)使用料の徴収に関すること。 (4)公民館事業の実施に関すること。

4. 採点表											
評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1 運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	105%以上 5点	年次報告書P154.155(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H28度実績)÷(過去5年間実績平均値)) 大ホール:35.9%(平均値比96% =35.9÷37.4) 研修室:32.4%(平均値比116% =32.4÷27.9%) 和室:20.8%(平均値比136% =20.8÷15.3%) 料理実習室:8.2%(平均値比94% =8.2÷8.8%) 陶芸室:9.1%(平均値比70% =9.1÷12.9%) 資料室:48.6%(平均値比125% =48.6÷38.9%)	5点			
				平均値比(110%)=利用率(25.8%)÷23.5%(上記(1)適用)							
		②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	105%以上 5点	年次報告書P154.155(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H28度実績)÷(過去5年間実績平均値)) 大ホール:17,843人(平均値比96% =17,843÷18,537人) 研修室:7,125人(平均値比136% =7,125÷5,256人) 和室:2,997人(平均値比149% =2,997÷2,017人) 料理実習室:1,001人(平均値比131% =1,001÷762人) 陶芸室:416人(平均値比56% =416÷743人) 資料室:5,407人(平均値比119% =5,407÷4,534人)	5点			
				平均値比(108%)=利用人数(延べ32,258人)÷29,948人(上記(1)適用)							
	(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点	年次報告書P157～164(文化事業一覧) ①公民館まつり ・市之倉公民館文化祭 作品部門 623人 ステージ部門 290人 ②地域意識醸成事業 ・市之倉探検隊&星空ひろば(川遊び、プラネタリウムの中で夏の夜空を楽しむ) 20人 ・市之倉防災フェスティバル 105人 ・市之倉健康フェスティバル 50人 ・イルミネーション事業 500人 (活性化委員の会との共催) ・認知症見守り講演会「認知症になった波平」 130人 ・手話サロン 2回 29人 ・ミュージックフェスティバルin市之倉(33年ぶりに復活したカラオケ大会) 250人	仕様書以上 13点	・地域を挙げての事業が、公民館を中心に行われていて、地域がひとつになって盛り上がっている姿がうかがえる。 ・地域の課題である防災、健康に視点をおいた事業を地域の協力のもと展開できている。	13点				
(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点	年次報告書P157～164(文化事業一覧) ・ひだまり健康大学(高齢者向け)11回 478人 ・市之倉元気アップひろば(高齢者向け)12回 359人 ・市之倉なかよしひろば(親子向け) 4回 167人 ・地域デビュー はじめの一歩は男塾 3回 34人 ・ワンコインで生き生きLife 7回 136人	期待以上 14点	・講座の講師に地域の高齢者の方になっていただき、活躍の場を提供でき、生きがいつくりにつながっている。 ・定年後の居場所のひとつとして、事業を提案し、団塊の世代の男性を応援することができた。	14点					

2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	年次報告書P166(維持管理業務) 施設内清掃(基準:毎日)を実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②保守・点検			年次報告書P166(維持管理業務) ・消防設備保守点検(基準:年2回)・・・年2回実施 ・空調機器設備保守点検(基準:年4回)・・・年4回実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③保安・警備			機械警備業務を委託して実施(毎日)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④小規模修繕			年次報告書P166,167(有償修理の内訳) 有償修理 全24件 総額 634,572円	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			館内及び敷地内、第二駐車場の巡視点検(毎日)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・市に準拠した方法で管理している(ファイリングシステム)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点	
		②環境への配慮			・寄贈本のリユース・寄贈書コーナーの設置。市民からの寄贈本の受け入れを開始。 ・職員の日常清掃では落としかねない汚れの除去を専門業者に委託。トイレの尿石除去等 ・被害が拡大する前に、側溝や排水樹に堆積した土を除去。(修繕コストの削減) ・大ホールと調理室、陶芸室以外はLED照明に変更。 ・ゴーヤのカーテンを作り、職員が率先して事務所内の節電に取り組んだ。 ・利用者来館前、ロビーの照明を消灯し節電につなげた。 ・紙の再利用・・・印刷物は個人情報の記載のない裏紙を利用し、封筒の再利用。 ・食器や布巾の漂白・消毒・・・食器は定期的、布巾はほぼ毎日行い衛生的に保っている。 ・草刈・花壇の手入れは、ボランティアの方と一緒に定期的に行っている。また、花の水やりは雨水タンクの水を有効利用。 ・敷地内で発見した蜂の巣を駆除。 ・子どもたちへの環境教育を継続実施(14年間継続開催)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		③バリアフリー			・高齢者や身障者に対するソフト・ハード両面でのバリアフリーに努めた。 ・情報面でのバリアフリー・・・「認知症になった波平」を開催の時、聴覚に障がいがある人のために、その場で話されている内容を即時に要約して文字にする要約筆記をつけた。 ・意識面でのバリアフリー・・・「手話サロン」では、聾啞者も健常者も同じ権利を有する市民であり、対等な立場で社会参加する者として一緒に学び楽しむサロンにしている。 ・定期サークル利用者に足が不自由な方が見えるので、身障者用駐車場の空きを事前にチェックしている。 ・床の配線コードには、つまずきを防止するためモールをつけている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		④備品管理			・備品収納庫内の整理整頓。 ・備品が安全に使用できるように、職員が日常的に点検を行い、異常個所の早期発見、早期対応に努めた。 ・利用者に利用後の机や椅子の整理の仕方を分かりやすく示すために写真を掲示。 ・写真を添付し、保管場所の情報を加えたりして市之倉公民館独自の備品台帳を作成。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		⑤個人情報保護			・子ども講座においては、ホームページや等への写真掲載の可否を、送迎時に保護者に確認。 ・成人講座においては、講座時にホームページや広報紙等への写真掲載の可否を確認。 ・個人情報の記載がある文書は、再利用せずシュレッダー。 ・職員一人ひとりが 個人情報を保護することの重要性を認識し、知りえた情報を漏らさないよう会議で徹底指導。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
3	当該施設の経営状況 (5点)	⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	事故なし	事故なし・対応に不備なし 0点		0点	
		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入18,977,400円÷支出19,538,971円＝97%	100%未満 3点	指定管理委託料の範囲内で適正に事業が行われている。	3点	

4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	・グランドピアノを開放してほしい。→グランドピアノを開放する「市之倉音楽ひろば」を実施。 ・親子で楽しめる卓球教室を開催してほしい。→市之倉子ども卓球ひろばを実施。 ・サークルを持ちたい。(講師より)→健康づくりルーム、オープンキャンパス、自主講座終了後、受講者に継続の有無のアンケートを取り、講座終了後4つのサークルが誕生。 ・受講できなかった方からもう一度実施してほしい。→「季節の和菓子づくり」「あこがれのふわふわシフォンケーキに挑戦」は2回目を開催。 ・グランドピアノを寄贈者に記念にコンサートをしてもらったらどうか。→寄贈者の快諾により、クリスマスコンサートとして実施。 ・椅子体操で折畳み椅子を利用しているが不安定。転倒防止のため安定した椅子がほしい。→安定した椅子を購入。 ・公民館駐車場入口付近の植木が茂り、左折がしにくい。→安全確保のため、公民館駐車場入口左側の視界をふさぐ植木を職員で剪定。 ・窓口サッシが傾き開けにくい。→新しいサッシに交換し、開閉が楽にできるようになった。 ・研修室の椅子が折畳み椅子で収納が困難。簡単に収納できる椅子に変えてほしい。→スタッキングできる椅子を購入。収納が楽になった。 ・マスクを販売してほしい。→マスクの販売を開始。 ・延長コード、マーカー、アイロン、囲碁盤等を収納する備品庫を2階に設置してほしい。→要望どおり設置。 ・2階給湯室の作り付け食器棚の扉が重く開けにくい。→家具の老朽化をきっかけに減災対策を実施。扉を硝子扉からアクリル硝子扉に、表面が剥がれていた木製扉は軽い扉にリフォーム。調理室も二次災害を防ぐために飛散防止シートつきの食器棚を購入。 ・和室の硝子戸は金具の取っ手が破損。怪我をする可能性もあり替えてほしい。→怪我をしないように、木製の取っ手に交換。	期待以上 9点	・要望が多いように感じられるが、常に利用者の意見を聴こうとする姿勢からである。	9点
		②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	・靴を履き間違えられた。→靴クリップを導入。希望される方には、好きな色、番号のクリップを選んで履物に付けてもらっている。その結果、履き間違い件数は大幅に減少。	苦情なし・適正(普通) 4点	苦情に対しても適切な対応ができています。	4点	
	(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待	【高齢化への取り組み】 ・「地域づくり」の支え手・担い手として高齢者の活力を活かす“場”をつくっていく。 【少子化への取り組み】 ・地域の方の力を生かし、身近な自然に触れ、その素晴らしさや楽しさを体感できる講座を積極的に開催する。そして、自分たちの生まれ育った町を誇りに思えるような事業展開をします。 【参加が少ない子育て世代への取り組み】 ・「市之倉なかよしひろば」を開催し、子どもが楽しく遊べる場や、子育て中の親子が気軽に集い、仲間づくりを通して子育てに関する相談や情報交換等を行う機会を提供していきます。 ・就労していて公民館利用の少ないお母さんたちが興味を持ち、参加しやすい事業を検討します。 【参加が少ない男性への取り組み】 ・シニア男性の地域デビューを促し、生活や生きがいに結びつく講座「男塾」を開催してきた。今後は新規参加者の定着や、若い世代にも参加してもらえる男塾も考えていく。 【地域施設との連携の取り組み】 ・市之倉保育園、市之倉児童センターと連携し、お互いに協力して地域の子どもの地域で育てようという機運が醸成された。 ・防災フェスティバルでは、南ヶ丘中学校の生徒がボランティアで参加してくれました。今後も地域施設との連帯感を高めながら事業を進めます。 【減災対策】 ・硝子の飛散防止を避けるため、和室の重い硝子扉のリフォームを考えます。 【窓口での対話やアンケートを大切に】 ・潜在的なニーズ、新たなニーズを発見し、より良いサービスの提供に努めていきます。 【料理実習室の模様替え】 ・使いやすくするために模様替えを行います。また、食器類や調理器具類の見直しも行い、使いやすい食器や調理器具に買い替えて利用を増やしていきたい。 【古い備品、破損した備品の買い替え】 開館当時から使用している備品の中で、重く使い難いものを使い易いものに替えます。	期待以上 14点	・修繕や施設環境整備が期待以上に行われている。 ・古い施設にも関わらず、本当にきれいに維持された施設である。 ・問題意識をもって、公民館が考えるべき課題をすべて網羅されるかたちで、提案がされていて、実現性を感じられる。	14点	
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況		0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする (遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	適正に実施されている	遅れ・不備なし 減点なし		0点
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等		0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	特に指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点
合計				100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下			全体的な評価 ・重点目標を決め、それに沿った事業展開をしている。 ・少子高齢化を念頭において、公民館が中心となって、地域の課題に取り組んでいる。 ・利用者の方の言われる通り、古い建物であっても、清掃が行き届いていて、気持ちが良いです。 ・利用者の要望や苦情に真摯な態度で対応し、迅速に処理している。 ・全体的な施設の管理運営については、概ね良好に行なわれている。	合計87点 極めて良好